

プログラム人材が企業・行政と共に創る先進的社會

無限に再生利用可能なクリーンエネルギー技術

人とロボットが共生する社会

現実とネットが融合した世界

自然エネルギーのみで全てのエネルギーを賄える発電・利用技術。
自動車・航空機と居住空間が一体となったモビリティ。
距離の壁を越え世界中の人と繋がる。

 文部科学省 卓越大学院プログラム
グローバル超実践ルートテクノロジープログラム
Global Pro-Active Root Technology Program

応募資格

次の各号に掲げる事項のいずれにも該当する者。

1. 博士の学位取得まで5年一貫制の教育研究プログラム(修士修了は不可)を希望する者
2. 企業や海外機関での長期インターンシップ等を通じて自身の能力を高めることを希望する者
3. 新産業を創造できるタフでイノベティブなプロフェッショナルを目指す者
4. 学内から応募する場合は本学指導予定教員、学外から応募する場合は現指導教員から推薦が得られる者

経済的支援

本プログラムに合格し、正規履修学生となった者は、以下の経済的支援を受けることができます。

1. 入学金等: 入学金および授業料を不徴収とします。
2. 支援経費: 4月から支援経費(1~2年次は月額8万円程度、3~5年次は月額13~17万円程度)を支給します。支援経費の支給は、「卓越大学院プログラム教育研究支援経費実施要項」に基づいて、毎年、審査により決定されます。支援経費の受給者の中で、3~5年次の学生は研究に専念するためアルバイトを行うことは原則できません。

お問い合わせ

長岡技術科学大学 卓越大学院プログラム事務局
〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1
Tel : 0258-47-9249 E-mail : takuetsu@jcom.nagaokaut.ac.jp
URL : <http://www.nagaokaut.ac.jp/j/wise/>



文部科学省 卓越大学院プログラム
グローバル超実践ルートテクノロジープログラム
Global Pro-Active Root Technology Program



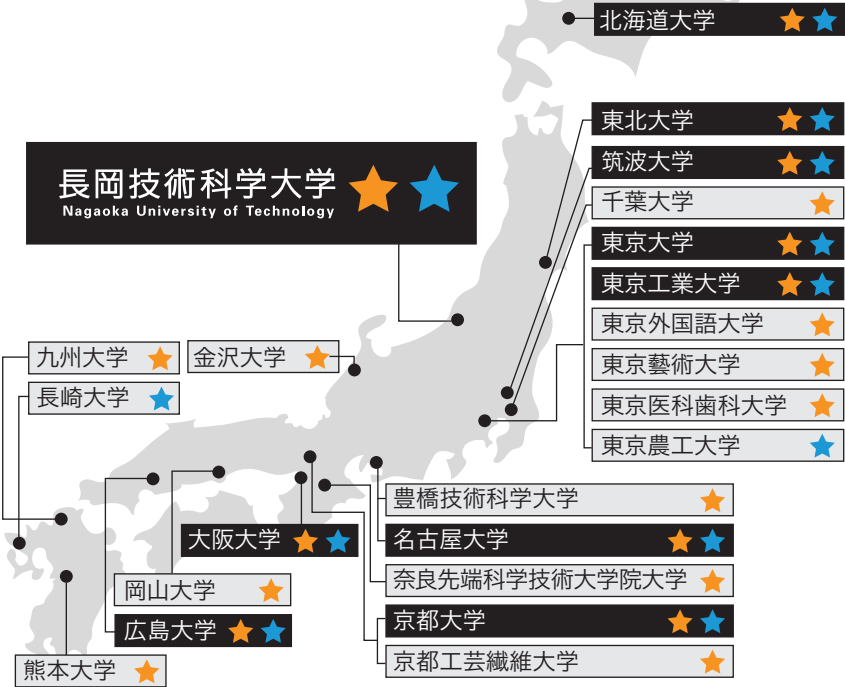
“Doctoral Program for World-leading Innovative & Smart Education (WISE Program)”

文部科学省の「卓越大学院プログラム」は、「世界の学術研究を牽引する研究者」、「イノベーションをリードする企業人」、「新たな知の社会実装を主導する起業家」、「国内外のパブリックセクターで政策立案をリードする人材」等、それぞれのセクターを牽引する卓越した博士人材を育成し、またその交流によって新たな共同研究が持続的に展開される拠点を創出することで、大学院全体の改革を推進することを目的とし、海外トップ大学や民間企業等の外部機関と組織的な連携を図り、世界最高水準の教育・研究力を結集した5年一貫の博士課程学位プログラムを構築するものです。

全国の国公立大学の38大学から54件(国立大学28大学44件)の申請があり、うち13大学15件(国立大学12大学14件)が採択されました。

文部科学省が認定する世界レベルの教育・研究を行う大学 (2018.10.3現在)

- ★ スーパーグローバル大学採択校 (国立 21校)
- ★ 卓越大学院採択校 (国立 12校)



スーパーグローバル大学創成支援プログラム

海外の卓越した大学との連携などを進める世界レベルの教育研究を行うトップ大学に対し、重点支援を行うプログラムです。

本学のプログラム:
グローバル社会を牽引する実践的技術者育成プログラム

～グローバル産学官融合キャンパス構築～

卓越大学院プログラム

大学が自身の強みを核に、国内外の大学・研究機関・民間企業等と組織的な連携を行い、世界最高水準の教育力・研究力を結集した5年一貫の博士課程学位プログラムにより卓越した博士人材を育成する事業です。

本学のプログラム:
グローバル超実践ルートテクノロジープログラム

ご挨拶

本学の世界レベルの研究力を有する「材料科学」と「電工学(具体的には制御工学とパワーエレクトロニクス)」をコアとしたすべての産業界の根幹をなす技術(ルートテクノロジー)を「情報工学」の素養に基づき革新する卓越した人材を、海外大学・企業等と連携した「グローバル超実践教育」により育成する構想が評価され、本事業に採択されたことを大変うれしく思います。

今後は本プログラムを通じて、将来の産業構造の中核となり、経済発展に寄与するような新産業の創出に資するグローバル人材育成に取り組んで参りますので、ご支援をよろしくお願いたします。

学長 東 信彦



グローバル超実践
ルートテクノロジープログラム

Global Pro-Active Root Technology Program

本プログラムは、SDGs解決に資する「材料科学」と「電工学」が融合した産業全体の根幹をなす「ルートテクノロジー」の知のプロフェッショナルの養成を目指し、以下の4つの「国際レベル」での能力を涵養します。



2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

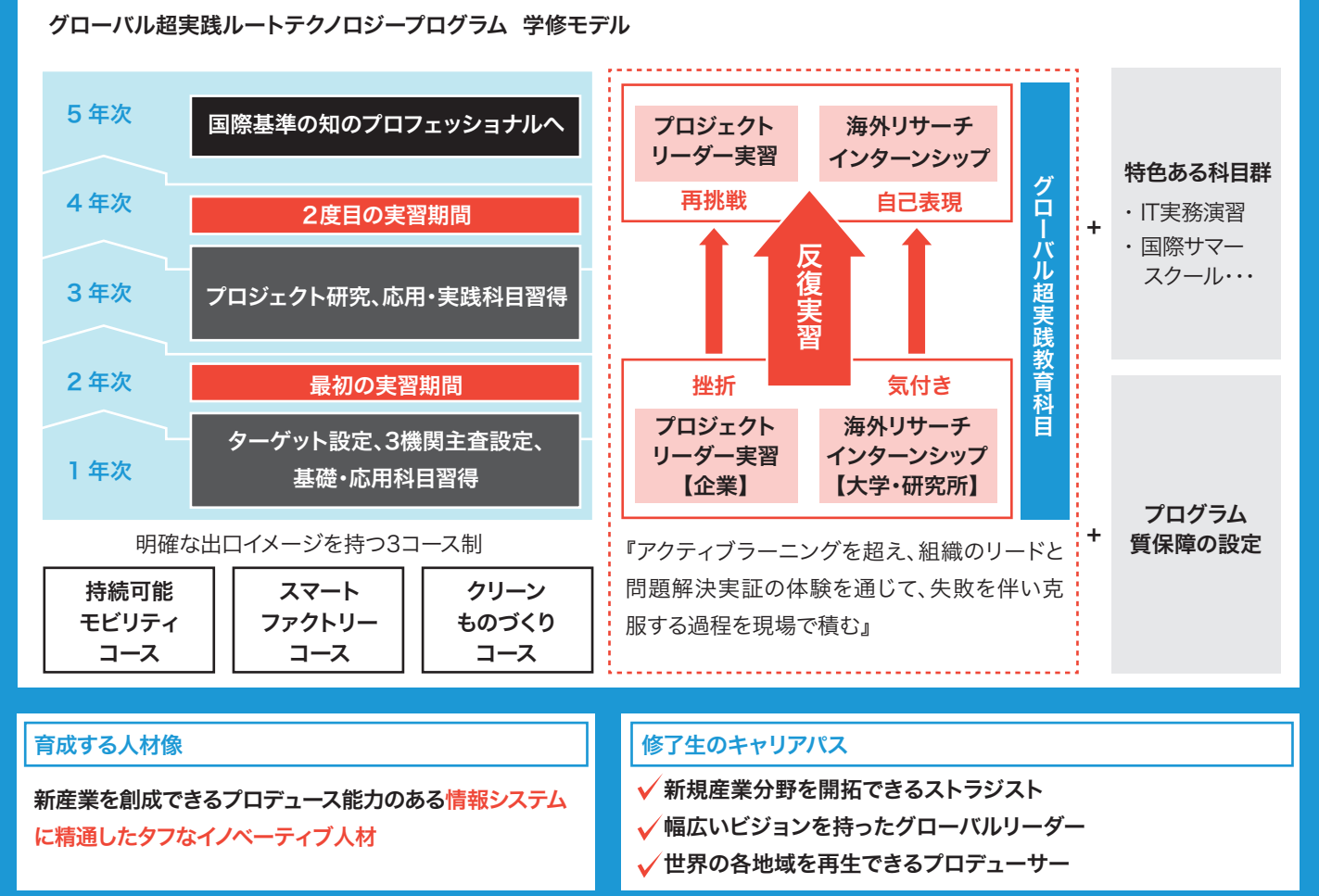
・高等教育に必要とされるスキル、知識を習得する機会を全ての人に提供する
・世界各国の高等教育制度において、能力を育成する
・持続可能性を推進する

長岡技術科学大学は国連アカデミック・インパクトのメンバーです
https://www.academicimpact.jp/nagaokaut/

- 能力1 博士人材として自らの拠り所となる独自の**学術領域開拓力**
- 能力2 付け焼刃でなく向上し続けることの出来る**先端IT能力**
- 能力3 多様な人材ネットワークを生かしながら未踏領域を開拓できる**先駆的人間力**
- 能力4 産業界で求められる課題を企画提案(プロデュース)し、解決できる**社会実装実施力**

能力を養成するキーワード
グローバル超実践教育

グローバル超実践教育とは、『自ら学ぶ「アクティブラーニング」を超え、チームをリードし、問題解決を実証する体験を通じて、失敗をしつつもそれを克服する過程を世界中の現場で積むこと』。特に、挫折を克服した経験を持たせることが極めて重要で、単に長期に海外や企業に派遣するのではなく、一度派遣し、この反省点を生かして学び直し、更にもう一度派遣する「**反復実習**」を行います。



グローバル超実践教育を実現するための場の構築

本プログラムの「超実践教育」では、①海外の実践的教育研究大学との「コンソーシアム」、②大学全体に「企業研究所」、および③行政と連携した「共同工場」を配置し、これらが融合した「オープンイノベーションキャンパス」などによる企業と協働した研究の場を提供します。

Target

将来の我が国の「根幹」をなす産業分野の実践の場

【自動車・航空機産業】
【製品設計・製造技術】
【環境対応技術】

(大学連携)

場①国際エンジニアリング実践教育コンソーシアム

海外コンソーシアム大学:
・デウスト大学(スペイン)
・ケルン応用科学大学(ドイツ)
・アントワープ大学(ベルギー)
・ボルドー大学(フランス)
[追加予定大学]
・アールト大学(フィンランド)
・インド工科大学マドラス校(インド)

海外の先進校との連携・真に世界をリードする実践教育機関へ

(企業連携)

場②オープンイノベーションキャンパス構想

多企業解決型の未開拓産業分野の開発へ主体的に参画できる場の構築

異越同舟型のJV支援

・【資金】マッチングファンド形式
・【場所】全学研究スペースの10%を企業との協働の場に

人材マッチングシステムの開発と活用

学内の全域を企業と融合したキャンパスへ

場③リーダー実践 複合共同工場型キャンパス

行政と共に、SME(中小企業)のオンリーワン技術を結集した共同工場(新潟市、長岡市、函館市、鹿児島県・長島町)でのリーダー実習の場を構築

【新潟市】新潟スカイプロジェクト 戦略的複合共同工場型キャンパス

結集型ジョイントベンチャーのイメージ(例)

大学	特殊	制御	行政
研究所	金属加工	技術	
商社	特殊	特殊	認証
金融	熱処理	検査	機関
システムエンジニアリング		IoT, AI, ビックデータ解析	

単なるランチでなく異業種が集積した共同工場型のキャンパスを展開